高知県立 高知城歴史博物館情報誌 Volume 35 2026 冬

城博（ジョーハク）ニュース

●企画展
福を呼ぶ 城博のお正月

●城博コレクションの名品・逸品「緋羅紗地斜縞文様三柏紋付陣羽織」
●総合展示室　ピックアップ
●展示室開室スケジュール
●博物館に初もうで
●季節の催し　お正月の会　●地域文化講座
●城博講座スケジュール

ジョーハクLINE公式アカウント
展示や講座・イベントなど最新情報をお届けします
本誌ジョーハクニュースもいち早くお届け



博物館に初もうで

開催日：令和9年
1月2日（土）
1月3日（日）
時　間：10時～15時
会　場：当館　1階ホール、北ステージ等

羽子板やコマ回し、百人一首、書き初めなど、昔ながらのお正月遊びや体験コーナーをお楽しみいただけます。

申込不要／参加費無料
（一部要観覧券）

季節の催し　お正月の会



新春を寿ぐ邦楽の演奏とお料理、和菓子、そして展示をお楽しみください。

開催日：令和9年1月11日（月・祝）
時　間：11時～14時
演　奏：松村紫乃氏&グループ琴のみなさん、松村エリナ氏、阪口夕山氏
料　理：RKC調理製菓専門学校
和菓子：御菓子司 福留菊水堂
呈　茶：高知大学裏千家茶道部
会　場：当館
定　員：32名
（要事前申込、申込多数の場合は抽選）

●申込締切／12月24日（木）

参加費 4,500円

申込方法

電話・ハガキ・FAX・メール、当館受付のいずれかで、氏名・住所・電話番号を当館にお申し込みください。
- 電話番号／088-871-1600
- FAX／088-871-1619
- メール／event@kochi-johaku.jp

第3回 地域文化講座

―地域における実践紹介―
「高知の山々たんね歩記
～ゆっくり歩けば見えてくる～」

開催日：令和9年1月23日（土）
時　間：13時30分～15時
講　師：森下 嘉晴 氏
（高知中部森林管理署 森林技術指導官）
会　場：当館　1階ホール
定　員：50名（要事前申込、先着順）

※講座の詳細は、当館HPまたはチラシ等をご確認ください。

参加費無料

申込方法

電話・FAXのいずれかで講座名・名前・電話番号を当館にお申し込みください。
- 電話番号／088-871-1600
- FAX／088-871-1619

城博講座

12月 12日（土）　古文書講座
「古文書解読入門」
第3回　漢字と仮名
講師：藤田雅子（当館歴史担当学芸員）

19日（土）　美術工芸講座
「見る技術 ～はじめての日本美術③～」
第3回　名物裂って何だろう
講師：丸塚花奈子（当館美術工芸担当学芸員）

1月 16日（土）　歴史資料保存講習会
講師：田井東浩平（当館保存担当学芸員）

23日（土）　日本の文化講座
「祭礼の出し物」
第3回　博多祇園山笠
その歴史とつくりもの
講師：河口綾香氏（福岡市博物館 学芸員）

会場／当館1階ホール　時間／10:00～11:30　定員／80名　参加費／無料　申込み／不要（当日先着順）

お得な年間観覧券がオススメです

城博の展示は、年間5回の企画展に加えて総合展示室2室も約2ヶ月毎に展示替え。年間観覧券があれば入館もスムーズ。ぜひご利用ください。

年間観覧券／2,000円
※有効期限は購入日から1年間

各種会員制度もご利用ください

友の会　年間観覧券と様々な特典がついた会員制度です。
年間 3,500円

情報会員　城博ニュースのほか、展示や行事・催し物などのお知らせをご自宅にお送りします。
年間 500円

友の会、情報会員の詳細はこちら

開館時間　9：00～18：00（日曜日は8:00～18:00）　※展示室への入室は閉館30分前まで

休館日　12月27日～1月1日

観覧料
◆企画展開催期間中・・・800円（640円）
◆その他の期間・・・500円（400円）　※（　）は団体20名以上の料金
◆高知城とのセット券　〈当館企画展開催期間中〉1,040円　〈その他の期間〉800円
◆無料の方　●高校生以下　●高知県・高知市長寿手帳をお持ちの方
●身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳、被爆者健康手帳所持者と介護者1名は無料

交通アクセス
◆お車　高知自動車道高知ICから約15分、一般来館者用の駐車場はございません。高知公園（高知城）駐車場など周辺の有料駐車場をご利用ください。※障害者用駐車場（2台）あり
◆JR　JR高知駅からとさでん交通路面電車（はりまや橋方面行き5分）はりまや橋下車にて乗り換え、高知城前下車、徒歩2分
◆飛行機　高知龍馬空港から空港連絡バスにてはりまや橋下車、徒歩約20分

高知県立
高知城歴史博物館
（指定管理者：（公財）土佐山内記念財団）
〒780-0842　高知市追手筋2-7-5
TEL.088-871-1600
FAX.088-871-1619
高知城博　検索

発行日／令和8年（2026）11月27日　編集・発行／高知県立高知城歴史博物館　印刷／共和印刷株式会社

年末年始休館のお知らせ

休館 … 令和8年12月27日（日）ー 令和9年1月1日（金・祝）
新年は1月2日（土）から開館します。

企画展

福を呼ぶ城博のお正月

Welcoming Fortune : New Year at the Kochi Castle Museum of History

会期　令和9年（2027年）1月2日（土）～2月21日（日）　会期中無休

令和9年の幕開けを飾る企画展は、新春を彩る「縁起物」たちが大集合！

長寿の象徴である鶴亀や松竹梅、そして新年の干支など、
人々の願いが込められた吉祥の絵画をはじめ、縁起の良い文様が
あしらわれた美しい美術工芸品の数々を一堂に展示します。
新春の歓びに満ちた、華やかで吉祥あふれる世界をどうぞご堪能ください。

修理後初公開



石里洞与美敬　神功皇后釣鮎図
江戸時代後期（19世紀）

吉兆の現れを描く。釣りには、吉凶を占ったり、神様のお告げを聞いたりする意味がありました。

注目資料を紹介

めでたいものがいっぱい

新しい年のはじめにふさわしい、
おめでたいモチーフの資料を
たくさん集めました。



不老長寿のシンボル「松・竹・鶴・亀」の吉祥文様が揃う、金蒔絵の香炉。

松竹鶴亀蒔絵香炉
江戸時代前期（17世紀）

初公開



茶糸素懸威二枚胴具足（兜：板屋貝形兜）
4代藩主山内豊昌所用
江戸時代前期（17世紀）

末広がりの姿に繁栄の願いを込めた「板屋貝形兜」。
初公開資料「茶糸素懸威二枚胴」と一揃いでの展示は、本展が初めて!!

悪夢を食べる獏、難を吉に転ずるという南天を描いた枕で、良い初夢を!!



獏南天文蒔絵枕
明治時代中期（19世紀）

今年の干支は「未年」!!
ヒツジにまつわる干支（えと）セトラ

ヒツジにちなんだ資料とともに、日本人とヒツジの意外な関係にまつわる豆知識をご紹介します。



紫羅背板地二十三夜月文様陣羽織
5代藩主山内豊房所用
江戸時代中期（18世紀）

羊毛の羅背板（らせいた）と羅紗（らしゃ）であつらえた陣羽織。科学的調査で得られた羊毛の繊維鑑別の成果もあわせて展示します。



橘守国　画本写宝袋より　猪に羊
享保5年（1720）刊

日本にヒツジはいなかった!?
江戸時代の絵の手本集。
長いあごひげと後ろに伸びる角はどことなくヤギに似ている？

獏カード展示室でプレゼント



※在庫限りの配布です

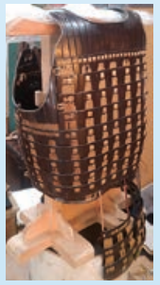
ことほぎみくじ

おみくじに描かれたおめでたいモチーフを展示室でさがしてみよう。当たりが出たら城博オリジナルグッズをプレゼント!

《日 時》企画展開催中いつでも
《会 場》当館3階特別展示室
《参加費》無料（要観覧料）



山内家資料修理説明会



甲冑修理の現場
―茶糸素懸威二枚胴具足を中心に―

本展初公開の茶糸素懸威二枚胴具足（ちゃいとすがけおどしにまいどうぐそく）の修理工程と成果を紹介します。

《講 師》西岡文夫氏（西岡甲房）
《日 時》2月13日（土）14時～15時30分
《会 場》当館1階　ホール
《参加費》無料（申込先着順／定員40名）
《申込方法》参加希望者は、当館に電話・FAXまたは受付にて氏名・電話番号をお知らせください。

【関連イベント】

展示解説会

展覧会のみどころを学芸員が解説します。

《日 時》1月9日（土）
　　11時～（約30分）
《会 場》当館3階　特別展示室
《参加費》無料（要観覧料／申込不要）
参加希望者は、当日3F展望ロビーに集合してください。

城博コレクションの 名品逸品

緋羅紗地斜縞文様三柏紋付陣羽織

15代藩主山内豊信所用　江戸時代後期（19世紀）

古文書をはじめとした歴史資料や歴代藩主の御道具など、6万7千点の土佐藩主山内家資料を核とした土佐藩・高知県ゆかりの収蔵資料の中から、学芸員がオススメの名品や隠れた逸品をご紹介。



企画展「福を呼ぶ　城博のお正月」にて展示

羅紗の繊維
電子顕微鏡写真（×1000）

15代藩主山内豊信（容堂、1827-72）の所用と伝わる陣羽織。緋羅紗地に白繻子地の斜縞文様と三柏紋が切付けられており、裏地には幸菱文様を織り出した浮織が用いられています。さらに、袖や裾の縁には撚金糸を織り込んだ紫の裂が巡らされ、赤と白のコントラストが際立つ華やかな意匠が特徴の陣羽織です。

さて、この陣羽織の羅紗は、安土桃山時代から江戸時代にかけて多くの武将に好まれた代表的な生地の一つです。海外との交易によってもたらされた舶来品であり、江戸時代を通じて高級織物として珍重されました。表面を毛羽立ててフェルト状に仕上げた厚手の毛織物で、一般に羊毛を素材とし、防寒性・保温性に優れ、一定の防水性も備えています。

ところが、近年の研究では、羊毛だけでなくヤギなど他の獣毛を用いた羅紗の可能性も指摘されています。

では、この容堂の陣羽織の羅紗には、一体何の獣毛が使われているのでしょうか。その疑問を解き明かすため、今回、科学的手法による繊維の鑑別調査を専門機関に依頼しました。

調査では、脱落した繊維を数本採取し、走査型電子顕微鏡などによる微細構造の観察を実施しました。

その顕微鏡写真を見ると、繊維の表面にはキューティクル（スケールと呼ばれる鱗状の表皮）が鮮明に確認できます。このスケールの形状や大きさ、間隔などを既知の獣毛データと比較・照合することで、獣毛の種類を特定できます。その結果、松ぼっくりにも似た規則正しいスケールの形状、クリンプと呼ばれる縮れなど、羊毛特有の形態が確認され、本陣羽織の羅紗が羊毛であると証明されました。

今回、羅紗が「正真正銘の羊毛」であると科学的に証明されたことで、土佐藩主が身にまとった舶来の毛織物の実態がより確かなものになりました。当時の国際交易や武家文化における舶来品の受容を考える上でも、重要な手がかりとなるでしょう。

さて、2027年は未年。企画展「福を呼ぶ　城博のお正月」では、吉祥の動物・羊にちなみ本陣羽織を展示します。新年の福を願う展示をぜひ観覧ください。

資料学芸課　資料保存修理室長
田井東浩平

総合展示室　展示情報

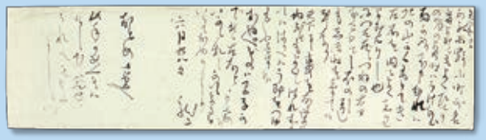
歴史と美術、2室の総合展示で山内家資料の魅力を満喫

総合展示室 1 土佐藩の歴史

第4期　10月18日（日）～1月11日（月・祝）

ピックアップ　**坂本龍馬書簡　乙女宛（ねぶとの手紙）**

龍馬が姉の乙女に送った手紙を展示します。幕府をねぶと（腫れ物）にたとえ、倒幕の機会を待つ重要性を姉に説いた内容だと考えられている、龍馬らしいユニークな手紙です。



総合展示室 2 大名道具と土佐の文化

第4期　11月20日（金）～1月25日（月）

ピックアップ　**高砂**

「高砂やこの浦舟に帆をあげて…」でおなじみの謡曲『高砂』。知っているようで知らない高砂の世界を城博コレクションから読み解きます。



展示室開室スケジュール

●令和8年度の年間展示スケジュールおよび講座・催し物スケジュールは、当館のホームページにてご覧いただけます。

3F	12月	1月	2月
総合展示室1 土佐藩の歴史	第4期	～1月11日（月・祝）	1月22日（金）～ 第5期 ～3月8日（月）
総合展示室2 大名道具と土佐の文化	第4期	～1月25日（月）	2月5日（金）～ 第5期
特別展示室 企画展	土佐藩と山内家 ―土佐20万石の260年― ～12月6日（日）	1月2日（土）～ 福を呼ぶ 城博のお正月	～2月21日（日）

年末休館　12月27日（日）～1月1日（金・祝）